

# サンフラワー

豊田発！国際ボランティア情報誌

SUNFLOWER

2006.7.1(季刊)  
ISSN 0915-1710

No.93

国際ボランティア最前線

VOLUNTEER TALK

## ポスト万博の動き(3)

おもてなしの心を地域に

～とよた観光交流サポート隊の試み

愛・地球博で培った「ボランティアの心」のその後を伝えるレポートも今回で最終回。愛知環状鉄道万博八草駅前で観光ボランティアとして活躍した豊田市民による「とよた観光交流サポート隊」がこの4月から豊田市で発足した。万博で育まれた「おもてなしの心」をさらに大きく花開かせ、地元・豊田市の魅力をより多くの人々に感じてもらうとの試み。これからの活動予定やボランティアに期待するものについて、豊田市役所産業部商業観光課の加納さんにお話をうかがった。

**会** 期中、延べ約20万人の来訪者が立ち寄った、万博八草駅前の豊田市インフォメーションプラザ。このプラザを支えたのは、531人の豊田市のボランティアの皆さんだった。「万博で培った『おもてなしの心』をそのまま継承し、これからの豊田市で活動していただきたいと思いました」と語る加納さん。

**そ** こで今年1月、参加者全員に「豊田市の観光ボランティア活動参加」への意向をアンケートした結果、約半数の240人から「今後も何か活動したい」との回答があった。「こんなにも大勢の人が申し出てくださったのはうれしい悲鳴でした」と加納さん。アンケートを見ると「地元開催の万博に参加した思い出として」「地域・人のた



万博開期中、八草駅のインフォメーションプラザ

めに何か役に立ちたい」との声が非常に多い。愛・地球博でスタッフの皆さんが感じた「充実感」「ボランティアの心」ははまだ覚めやらず、地域での新たな活動に向かうエネルギーとなっていると感じさせられる結果だ。こうしてスタートした「とよた観光交流サポート隊」の活動は、市内の各地で行われる観光関係のイベントを支えるサポーター事業、観光ボランティアガイドの2つ。豊田市といえば「自動車産業のまち」という印象が強いが、一昨年の市町村合併により香嵐渓で名高い足助や長野県境の稲武など豊かな自然環境と観光資源にも恵まれることになった。「観光サポート隊の活動が都市と農村の交流にもつながれば・・・」と加納さんは期待を語る。さらに国際交流についても「豊田市には海外から出張してくるビジネスマンの方が非常に多いのですが、休日はホテルで休むか名古屋など市外へ出かけてしまうようです。これからは観光サポート事業での通訳ボランティアなどを通じて、市内で楽しく過ごしていただければ・・・」と新たな出会いの場としたい考えだ。

**す** でに のサポーター事業は4月29日の「香恋の里鯉恋まつり」を皮切りに様々なイベントが予定されている。一方、観光ボランティアガイドは、複数回の養成講座の後に本格的にスタートする予定。サポーターについては、随時募集している。問い合わせは豊田市観光協会(0565-34-6642)またはホームページ(<http://www.citytoyota-kankou-jp.org/>)まで。

(構成/福永文子)



6月3日に行われた「しもやまウォークラリー」での活動風景

## 2006年度 TIA事業計画の紹介

2005年の「愛・地球博」期間中、TIAは一市町村一国フレンドシップ事業をはじめ様々な万博の関連事業を積極的に展開しました。2006年度は万博を契機に始まった新しい国際化や市民ボランティアのうねりを捉え、日本人市民と外国人市民が共に進める「とよたのまちづくり」に向けた次の一歩につながるような事業の展開に努めていきます。

### 国際交流 新しい社会・地域づくりへのボランティア活動の推進

ホームステイ受入れ(7月 アメリカ・ウエイン州立大学など)  
アップ・ウィズ・ピープル受入れ(10月中旬予定)  
豊田おいでんまつりに多国籍踊り連として参加(7月29日)  
外国語講座(韓国/朝鮮語・中国語・スペイン語)  
ことばと文化のサロン  
地域の国際化セミナー 豊田セミナー(2月)  
11のグループほかボランティア活動支援  
TIAボランティアの集い  
とよた国際交流市民会議の開催



アップ・ウィズ・ピープル交流会

### 国際理解教育 地球市民を育成する学校教育と生涯学習の支援・推進

小中学校等を対象とした「国際理解教育プログラム相談」  
研修会等への講師派遣・ワークショップの開催  
国際理解セミナーの開催(年3回程度)  
国際理解教育ニュースレターの発行(年3~4回程度)  
国際理解教育・国際協力に関わる資料・図書の充実



国際理解教育セミナー

### 多文化共生 多文化共生の社会づくり

外国人相談体制の充実(中国語相談員の平日配置・ポルトガル語相談員の祝日配置・多言語通訳派遣)  
外国人防災体制の整備(外国人災害サポートボランティアの登録整備・研修会など)  
日本語支援ボランティア養成講座  
外国人青少年サッカー大会開催(10月予定)  
日本語学習機会の環境整備と充実(水・土・日曜の教室運営)  
NPO等への協力・支援  
ブラジル一日領事館



外国人防災セミナー

# 「愛・地球博」豊田市フレンドシップコーナー(その9)

## ～日・EUフレンドシップウィーク 豊田市少年サッカー親善試合～

去る5月3日、駐日欧州委員会代表部が主催する「日・EUフレンドシップウィーク」の一環として、EU(欧州連合)と豊田市の小学生によるサッカー親善試合が豊田スタジアムで開催されました。試合はEU在東京欧州学校選抜VS豊田市立根川小学校選抜で行われ、後半戦の逆転により1対2で根川小が勝利を収めました。親善試合の後にはスポーツプラザにて交流会を行い、J1公式戦名古屋グランパスエイトVS横浜マリノスを観戦しました。EUの子どもたちのホームステイを引き受けてくださったご家族、今回の交流に際していただきました皆様、誠にありがとうございました。

(構成/塚本江美)



EU、根川小の子供たち、豊田スタジアムスポーツプラザにて。

## ☆ TIAとTIAボランティアの活動報告 ☆

4月

- 8日 日本語講座前期開講式 TIA  
[56人が申込み、入門レベルが増加傾向 62人]
- 12日 日本語サロン前期開講式 日本語サロン  
[34人が登録、託児ルームは14人でスタート 63人]
- 14日 外国人集住都市会議幹事会  
[06年度東京会議のテーマと内容について幹事都市で協議 事務局2人]
- 16日 Alpha日本語教室開講式 Alpha  
[70人が修了書を手に、受講者が歌や踊りを披露した交流会は大盛況 110人]
- 22日 E-IFF英語サロン E-IFF  
[インド出身の講師を招いてインド料理の講座を実施 29人]
- 23日 06年度第1回ボランティアグループ代表者会議 TIA  
[新旧代表者の顔合せと06年度の活動計画を共有 18人]
- 24日 平成18年度市町村・市町村国際交流協会等連絡会議  
[新担当者の顔合せと多文化共生についての講演 事務局1人]
- 25日 外国人集住都市会議全体会  
[06年度第1回の会議に18市町村の担当者が参加。事務局3人]
- 28日 フレンドシップフェスティバル実行委員会 TIA  
[3月に行なわれたフェスティバルの報告と今後の進め方について協議 32人]
- 29日 ほづみ会総会 ほづみ会  
[中野穂積さんによるタイ「暁の家」現地報告とオカリナコンサート 45人]

5月

- 3日 EU・豊田市少年サッカー親善試合 TIA  
[EUと根川小学校の子どもたちによる試合と交流会・ホームステイ 135人]
- 10日 豊田市教育国際化推進連絡協議会  
[市教育委員会主催の会議に理事及び委員として参加 事務局3人]

6月

- 14日 Alpha日本語教室開講式 Alpha  
[第41期が開講、120人が申込 140人]
- 16日 平日中国語相談開始 TIA  
[毎週火曜日午後14～17時に開設]
- 19日 韓国・朝鮮語講座開講 TIA  
[基礎から学ぶ8回の講座に21人が受講]
- 29日 外国人集住都市会議 愛知・三重ブロック地域会議  
[井口教授を交え、06年度のテーマについて協議 事務局2人]
- 30日 06年度第一回理事会・評議員会 TIA  
[05年度の事業と決算報告 28人]
- 31日 日本語サロンバスハイク 日本語サロン  
[岐阜県可児市花フェスタ記念公園で野外活動 76人]  
第1回豊田市教育国際化推進連絡協議会 国際理解委員会  
[ふれあい交流会の計画と国際理解教育推進について話し合う 事務局1人]
- 3日 日本語講座郊外学習 TIA  
[リニューアルした防災学習センターを訪問。地震への備えを学ぶ 43人]
- 6日 ほづみ会タイスタディツアー ほづみ会  
[現地の各訪問先でオカリナチャリティコンサートを実施。13日まで 16人]
- 15日 第1回とよた国際交流市民会議 TIA  
[情報交換と今後の計画 29人]
- 20日 ひらがなういずゆー 50号発行 ひらがなういずゆー  
[外国人市民を対象としたひらがなによる情報誌の発行 1100部]
- 27日 豊田市市職員研修対応 TIA  
[新人職員を対象に市の多文化共生社会を考える研修を実施 2人]
- 29日 豊田市多文化共生推進協議会コミュニティ会議  
[06年度第1回目の会議。参加市町村の取り組み状況を共有 事務局2人]



# エスニック探検隊

チーズの中のチーズ  
「チーズの王様」



ご主人のシルバさん

今回はブラジル風フレッシュチーズの製造・販売をしている「Reido queijó(チーズの王様)」にお邪魔しました。事務所はかわいいお子さんをはじめ、家族の写真に囲まれた温かい雰囲気。ご主人のシルバさんから日本ではあまり目にする機会のないフレッシュチーズを片手に、チーズへの熱い思いを語っていただきました。

シルバさんは日本へ来た当初

普通に工場勤めされていたそうです。ところが出身地であるブラジルのミナスジェライスチーズの生産地として有名だったため、周りの友達から頼まれたのをきっかけにチーズ作りを始めたそうです。そのうちにチーズの奥深さにはまり、ブラジルに一旦帰国。大学で3年かかるチーズ作りの勉強を6ヶ月でマスターし再び日本へ。フレッシュチーズを友達だけでなくより多くの人に知ってもらいたいとの思いから、苦労してチーズを生産販売するライセンスを取得し今の「チーズの王様」が出来



お店の製品が勢揃い

たとの事です。愛知牧場で採れたミルクを使用した100%ナチュラルのフレッシュチーズ。その「チーズの王様」の味をみなさんもぜひ一度お試しください。チーズは市内のブラジル食材店、梅坪と藤岡の豊田市民市場、または愛知牧場で購入できます。(構成 / 清田章裕)

## TIA第10期役員のご紹介 (H18.6.1現在)

**顧問**

- 加藤 正一(前豊田市長)
- 鈴木 公平(豊田市長)

**理事**

- 梅村 憲一(豊田東ロータリークラブ)
- 梅村 正吾(あいち豊田農業協同組合代表理事常務)
- 小幡 銀伸(財団法人オイスカ豊田支局相談役)
- 倉橋 靖俊(豊田市社会部)
- 近藤 宗行(社団法人豊田青年会議所副理事長)
- 佐伯 外司(トヨタ商工会議所副会頭)
- 天野 克之(財団法人豊田市文化振興財団理事長)
- 清水 郁夫(豊田ルネッサンスライオンズクラブ会長)
- 武田 純康(連合愛知豊田地域協議会事務局長)
- 豊田 彬子(豊田ボランティア協会会長)
- 中村紀世実(豊田市助役)

- 平山 鉄夫(民間代表(トヨタ自動車))
- 水野 慶一(豊田市議会議長)
- 吉田万佐敏(豊田市教育委員会教育長)

**監事**

- 宇井 銀之(豊田市収入役)
- 河合 芳弘(豊田市議会議副議長)

**評議員**

- 天野 弘治(豊田地区日韓親善協会会長)
- 荒木 徹(豊田市鉄工団地協同組合理事長)
- 石垣 尚男(愛知工業大学教授)
- 石黒 宣俊(桜花学園大学学長)
- 小川 英次(中京大学学長)
- 小澤多美子(豊田市赤十字奉仕団副委員長)
- 加藤 肇(豊田西加茂薬剤師会理事渉外担当委員長)
- 倉知 俊彦(豊田市日中友好協会会長)

- 坂倉 真人(協同組合豊田市商店街連盟理事)
- 関 安彦(社団法人豊田市身障協会会長)
- 全並 和夫(社団法人豊田加茂歯科医師会監事)
- 田中真理子(言語交流研究所ヒップファミリークラブ豊田地区代表)
- 寺部 暁(学校法人安城学園理事長)
- 中根 芳郎(社会福祉法人豊田市社会福祉協議会会長)
- 中野 征生(財団法人豊田市体育協会常務理事)
- 名和 秀夫(財団法人あすて常務理事)
- 西田 明生(トヨタ自動車労働組合副執行委員長)
- 深津 貴子(国際ソロプチミスト豊田会長)
- 星山 道夫(社団法人豊田加茂医師会会長)
- 枅岡 謙(豊田市小中学校校長)
- 伊藤 昇(豊田市老人クラブ連合会総務部長)
- 山田 博之(愛知県公立高等学校西三北地区校長)
- 横尾 貢(協同組合豊田市鉄工会理事長)

## 人事異動のお知らせ

お世話になりました



永井雅子 前事務局次長

3月末をもって、国際交流協会から転出することになりました。国際交流協会での勤務はわずか2年でしたが、多くの皆さんの協力を得て楽しく仕事をすることができ、合わせて様々な体験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。この2年間は愛・地球博一市町村一國フレンドシップ事業を中心に仕事を進めさせていただきました。愛・地球博は終了してしまいましたが、この経験を活かし、国際交流協会が益々発展される

よう期待しています。また、このような仕事を進める中で、いつも感心させられたのはボランティアの皆さんのバイタリティと彬子理事長のリーダーシップでした。理事長さんのボランティアの3K(感動・感謝・協力)は早速新しい職場の朝礼で披露させていただきました。皆様の益々のご活躍をお祈りしております。ありがとうございました。

## 編集後記

ひまわり  
サンフラワーの咲く季節になりました。猛暑、炎暑、夏バテなどと苦しい季節のようだけど、夏生まれの自分にとって夏は活力が湧いてくる季節。今回から新しく編集会議に仲間入りしました。サンフラワーがもっと多くの人に愛されるように頑張ります。(塚)



2006年7月1日発行(3,000部季刊)  
編集・発行 財団法人豊田市国際交流協会(TIA)  
〒471-0023 豊田市拳母町3-59  
TEL(0565)33-5931 FAX(0565)33-5950  
E-mail:tia@hm.aitai.ne.jp 月曜休  
〔ホームページ〕http://www.tia.toyota.aichi.jp/